

女性にいいわよ  
と言わせるアプローチ

# この動画の目的

女性を上手に誘って、  
自然に**ホテルへ**連れ出せる男になること。

# 何をしたら、

喜んで女性は、一緒にホテルに来てくれるのか？

→ **優しい対応**をすればいい。

この動画では

優しいが指し示す意味について、しっかり解説していく。

# 目次

1. よくある**失敗例**
2. 上手くいく**考え方**
3. ホテルまでの**具体的アプローチ**

# 1. よくある**失敗例**

# 男性の思い込み

女性は、

「好きな男性でないと、絶対にホテルには行きたくない！」

とあなたは思っていますか？

実は、

半分正解で

半分は間違っている。

本当のところ、

ホテルに行って、

体の関係を持った男性を好きになる。

↑これが、女性が男性にゾッコンになる順序。

これを、「**認知的不協和**」という。



とはいえ、

「この人となら、ホテル行ってもいいな。」

と思わせるぐらいの、

**男としての魅力**は女性に感じさせることは、当然必要。

【デート、告白、営みetc】  
確実に「いいわよ」と  
女性に言わせる  
6つのアプローチ



# 魅力を感じさせた上で、

上手に、女性をホテルに誘ってあげる。

こうすると、自然に女性と体の関係を持つ。

1. 魅力を感じさせて
2. 上手に誘って
3. ホテルへ行く（＝体の関係を持つ）

# 魅力を感じさせた上で、

上手に、女性をホテルに誘ってあげる。

こうすると、自然に女性と体の関係を持つ。

1. 魅力を感じさせて
2. 上手に誘って
3. ホテルへ行く（＝体の関係を持つ）

# よくある**失敗**

デートしてて、

まあまあいい感じになって、

いざ、男性が誘おうとした時、

「（ホテル）行っていい？」  
と訊いちゃう

# 「（ホテル）行っていい？」と訊いちゃう

しかもナヨナヨしたり、恥ずかしがって訊いちゃう。

「今日、このあと～、やっぱりなんでもないです...」

「もし、キミが嫌じゃなかったら...」

又ルツとした誘い方は、女性に幻滅される。

# 自信がない男性に

女性は、魅力を感じない。

だから、誘う時は**堂々と誘う**。

**スパンと誘う**ことが、とても重要。

堂々と誘う、というのは、

女性を幻滅させないため、という気遣ったモテる優しさになる。



モテる優しさと、  
モテない優しさの違いとは？

# 女性は、優しい男が好き

しかし、そこには、

モテる優しさと、モテない優しさの2種類が存在する。

モテない優しさとは？

# 自己保身による優しさ

# 自己保身による優しさ

自分のための優しさ

→自分が傷つかないため

例) 無理してでも女性の都合に合わせて、逐一女性の許可を取る

# 例えば、デート先を決める時、

## ダメな例

「どこに行きたい？俺はどこでもいいから、  
○○ちゃんが行きたいところ言って」

「何食べたい？俺はなんでもいいから合わせるよ」

↑ こういった誘い方は×

理由は、

**全責任**を女性に委ねているから。（=**ストレス**がかかる）

そこには、**決めさせる**、という行為を女性に強要させている。  
（→エネルギーを使う＝疲れる＝嫌がる）

楽しい場所を探して決める。（→エネルギーがいる）

もし楽しくなかったら、女性の責任。（→プレッシャー）

# 良いデート先の決め方

「**映画館**もいいし、

**カフェ**で何か買って**公園**でゆっくりするのもいいよね！

考えただけでも**ワクワク**するわ^^」

↑ こういった誘い方が○

2～3択に絞って、その候補の中から女性に選んでもらうくらいが良い。

# ホテルに誘う時も、基本的に同じ

「ホテル行っていい？」 「もしキミが嫌じゃなかったら...」

相手の許可を逐一取ろうとしないこと。

↑ 女性の意見を尊重する良い人、とも解釈できるが、、、



結局、相手の視点で  
考えられていない

# 女性心理として、

「ホテル、行っていい？」なんて訊かれて、  
「いいよ。」

なんて、**絶対に言えない。**

淫乱女になってしまうから。

# 女性は、

自分で自分のことを

「簡単に体を許すような、軽い女」

だと思いたくないし、周りからも、

「あの子は、すぐに男とやる」

みたいな噂なんて、絶対に立ってほしくない。

当然、目の前の男性にも思われたくない。

# 「ホテル行っていい？」

なんて、女性に訊いてしまったら、  
たとえば、「行ってもいいかな」と女性が思っているけど、

それは、  
すごく女性に負担をかけてしまうので、絶対にしないように。

**本当はOK**だけど、

体裁上のガードを上手に崩してあげるのが、**男の役目**。

断られるのが当たり前、という大前提を持つ必要がある。

断られても、内心OKというパターンを**見抜く力**が必要。

(見抜き方は、後で説明する)

では、どうやって誘うのか？

# 正しい誘い方の例

「2人きりでゆっくり話せるところに行こう」

「嫌なことは絶対にしないから」

「好きになった子以外、こんなこと絶対言わないから」

最後のフレーズも付け加えることで、  
**特別感**が出て、女性の心をグッと掴める。

女性は、自分を特別扱いしてほしい。

# 間違った誘い方（その2）

「ホテル行こう！」

と**直接表現**すること。

堂々と、自信を持ってスパーンと誘ってはいるが、

「うん。」とは、女性心理的に言えない。

それっぽいニュアンスの誘い方で良い。女性も空気を察してくれる。



# 女性にモテるコツは、

女性に**ストレスを与えてしまうポイント**を知ること。

「ホテル行っていい？」 「ホテル行こ？」

は、女性心理的に「うん。」と言えない。（→ストレス）

「〇〇ちゃんが行きたいところ行こう」

は、どこに行くか探させて、決断させている。（→ストレス）

## 2. 上手くいく**考え方**

# 上手くいく考え方

→責任を引き受ける

他にも、

恥をかくのも引き受ける、断られるリスクも引き受ける。

「引き受ける」がキーワード。

# 女性が好きな男性

1. **自信**があって
2. **リード**してくれて
3. その先が、**楽しい結果**

をもたらしてくれる男性。

つまり、**責任を全て引き受けてくれる**男性が好き。

これが、モテる優しさ。

# 責任とは？

→自分が行ったことの結果について、  
良くて、悪くても、ちゃんと後始末すること。

モテる優しさとは、

## 見返りを求めないこと

「これだけしてあげたんだから、これだけしてもらって当然でしょ。」  
みたいなギブ&テイクの精神ではない。

ギブ&ギブ&ギブ&... &テイク

ぐらいの精神。

# ホテルに誘う時のルール

# ホテルに誘う時のルール

1. 誘う時は堂々と
2. 直接表現はNG
3. 下準備を怠らない



# ホテルに誘う時のルール

1. 誘う時は堂々と
2. 直接表現はNG
3. **下準備を怠らない**

# 下準備とは

## 1. デートプランの作成

→カウンター席もしくは、L字型の席に座れるお店の予約

→ホテルの場所の把握

## 2. 相手の次の日の予定を確認しておく

## 3. デート中、彼女の好感度を上げる

→相手を承認する会話、ボディタッチ

# 3. ホテルまでの具体的なアプローチ

# ホテルに連れて行くまでの デートの流れ

ステップ1：カウンター席、もしくはL字の席に  
座れる美味しい飲食店へ行く。

ステップ2：カラオケ、映画館、薄暗いバーなど、  
より相手に接近ができる場所へ行く。

ポイントは、**物理的距離を縮めていく**こと。  
(=パーソナルゾーンに入る。)

# 自分が近距離に近づくことに、

相手がほとんど抵抗を示さなくなったタイミングで、

「もっとゆっくり話ができるところに行こう。」

と誘う。（ステップ2の後）

この時に、相手が**OKなのか**、ダメなのかを見抜く。

# 女性のOKの見抜き方

## 2軒目のお店を出た後、

手を繋いで歩きながら、

「ゆっくりできるところに行こう」

と誘って、ホテルに入ろうとしたとき、

「え～」と言いながら（体裁上のブロック）も、付いて来てくれる場合。

これは、押せば行ける。

（この時の押しは、モテる優しさ）

# もっと簡単な方法

手を繋いでいるときに、一瞬、キュッと握ってみる。

この時、キュッと握り返してくれたら、行ける。

(↑ 心理的距離がグッと縮まっていることの証明)



# 一方、まだ無理なのは

「え～」と言いながら、立ち止まってしまう場合は、  
まだそれほどの仲になっていないと、女性に思われている。

貞操観念が強い女性は、簡単には体を許さない。

ステップ1と、ステップ2を繰り返して、  
女性の警戒心を解いて、何度でも挑戦する。

# まとめ

# 女性は、

好きになった人とホテルに行くのではなく、

**ホテルに行った人を好きになる。**

(これを、認知的不協和という。)

ただし、

「この人となら、行ってもいいかな」

と思われるぐらいの魅力は必要。

【デート、告白、営みetc】  
確実に「いいわよ」と  
女性に言わせる  
6つのアプローチ



# 女性をホテルに誘うルール

女性をホテルに誘いたいなら、  
**自信**を持って、**堂々と**誘う。

ただし、直接表現はNG。

「ホテル行こう！」

は、女性心理的に「うん」とはとても言えない。

# 誘う前の下準備

## 1. デートプランの作成

- カウンター席もしくは、L字型の席に座れるお店の予約
- ホテルの場所の把握

## 2. 相手の次の日の予定を確認しておく

## 3. デート中、彼女の好感度を上げる

- 相手を承認する会話、ボディタッチ

# デート手順

ステップ1：横並び、あるいはL字型の席の飲食店に行く。

→相手を承認する会話、ボディタッチを意識する

ステップ2：カラオケ、映画館、バーなどに行く

→物理的距離を縮めていく。

ステップ3：2軒目を出たタイミングで誘う

# 女性のOKの見抜き方

手を繋ぎながら、

手をキュッと握って、握り返してくれたり、  
なんだかんだついて来てくれる場合は、行ける！

立ち止まってしまう場合は、まだ無理。

その日は諦めて、ステップ1と2を繰り返す。



以上。